

各 位

2025 年 5 月 29 日
日 本 製 紙 連 合 会

紙のリサイクルが学べる！応募者全員にノート&メッセージカードをプレゼント！

「第 22 回手づくり絵はがきコンクール」開催のお知らせ

募集期間:2025 年 7 月 1 日(火)~9 月 30 日(火)当日必着

日本製紙連合会は、小学生を対象に、牛乳パックなどを一度パルプ液に戻してから抄いた紙に「夏の思い出」を描いたオリジナルの絵はがきを募集する「手づくり絵はがきコンクール」を開催いたします。

当コンクールは、資源を有効活用する「紙のリサイクル」体験を通じて、次世代を担う小学生に資源循環型産業である製紙産業を知ってもらうとともに、「紙への親しみ」並びに「リサイクル活動への興味」を育んでもらうことを目的に 2004 年より開催しており、本年で 22 回目を迎えます。

学校からはリサイクルを学ぶ授業の一環として、またご家庭では夏休みの自由研究などで取り組まれており、毎年全国から多数のご応募をいただいています。

応募者全員に参加賞としてオリジナルノートとメッセージカードを 10 名以上まとめてご応募いただいた学校及び団体には図書カード 3,000 円分を進呈します。また、団体の部・個人の部の各最優秀賞を受賞した方々には、表彰式を執り行なう予定です。

コンクールの概要につきましては、次ページ以降をご参照ください。



第 21 回手づくり絵はがきコンクール 最優秀賞

団体の部

笠間市立友部小学校 4 年生（茨城県）



個人の部

富田 藍李 さん（東京都）



本件に関する問い合わせ先：日本製紙連合会 総務・広報部（吉澤・佐々木）

TEL:03-3248-4801 FAX:03-3248-4826 / <https://www.jpa.gr.jp/form/form.php>

「第 22 回手づくり絵はがきコンクール」応募概要

- 【概要】 牛乳パックなどの一度使った紙をリサイクルして作る絵はがきのコンクールです。
- 【募集テーマ】 「夏の思い出」
- 【応募資格】 小学生
- 【応募条件】 牛乳パックなどをほぐして、紙すきしたハガキサイズの紙をご使用ください。
画材は絵具、クレヨンなどいずれも使用可能です。
- 【締め切り】 2025年7月1日（火）～9月30日（火）当日必着
- 【募集部門】 団体の部・・・クラス単位、学年単位、学校単位などで応募
個人の部・・・個人単位で応募 ※団体の部で応募された個々の作品は個人の部でも審査されます。
- 【応募先】 〒104-0061 東京都中央区銀座 5-14-1 銀座クイントビル 7F
(株)クオリアート内)「手づくり絵はがきコンクール」係
- 【応募方法】 ホームページにある応募用紙に必要な事項を記入し、作品と一緒に郵送してください。
- 【結果発表】 12月中に日本製紙連合会ホームページに掲載予定
- 【賞について】
- | | | | |
|------|------|---------------------------|----------------|
| 団体の部 | 最優秀賞 | 1団体 | 賞状及び図書カード10万円分 |
| | 優秀賞 | 2団体 | 賞状及び図書カード3万円分 |
| | 特別賞 | 5団体 | 賞状及び図書カード1万円分 |
| 個人の部 | 最優秀賞 | 1名 | 賞状及び図書カード3万円分 |
| | 優秀賞 | 6名 <small>(各学年1名)</small> | 賞状及び図書カード1万円分 |
| | 特別賞 | 30名 | 賞状及び図書カード3千円分 |
- 【参加賞について】 応募者全員にオリジナルノートとメッセージカード、10名以上応募の学校及び団体には、参加賞として3千円分の図書カードを進呈
※1校（団体）につき参加賞はひとつ。同一の学校（団体）から複数応募があった場合は、応募枚数が多い方に進呈します。
- 【お問い合わせ先】 「手づくり絵はがきコンクール」係 TEL：03-6853-0050（平日10時～17時）
- 【特設サイト】 <https://www.jpa.gr.jp/about/pr/hagaki22/index.html>
- 【注意事項】
- 作品保護のため必ず厚紙などを入れて郵送してください。○応募作品は、返却いたします。（団体応募の場合は代表者へ返却）
 - 最優秀賞に選ばれた団体、個人の方への表彰は、主催者が現地に行き表彰式を実施いたします。
 - 表彰式の模様並びに一部入賞作品は、来年2月発行の学習雑誌『小学8年生』（広告ページ）に掲載を予定しています。
- 【個人情報の取り扱いについて】
- お預かりしている個人情報は、主催者及び事務局にて厳重に管理し、児童並びに応募責任者（保護者・教諭）への各種連絡、参加賞・賞状・副賞を発送する際に使用させていただきます。また応募作品並びに表彰式の模様は、日本製紙連合会の広告・宣伝の為に使用させていただく場合がございます。（日本製紙連合会ホームページへの掲載等）。その他応募者の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません（法令等により求められた場合を除く）。お預かりした個人情報は、作品の返送、賞状・副賞、参加賞の発送後、一定期間保管し、破棄させていただきます。

森との関わり・リサイクルなど、
授業に役立つ「紙」についてのパンフレットを
無料で必要部数差し上げています。

無料
進呈

ペーパー君と巡るPaper World

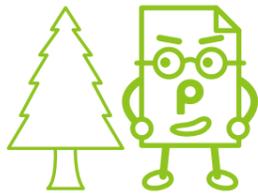
紙のリサイクル編

- 紙は生活の必需品
- 紙の原料で一番多いのは「古紙」
- 古紙回収の現場に行ってみよう



森のリサイクル編

- 世界中で植林活動
- あまった木も紙の原料に
- 紙を作る工場を見に行こう



監修：東京都小学校社会科研究会

「紙」のことが
もっとわかる
「紙の未来ニュース」
もついています。



お申し込み方法

必要部数と住所・氏名・電話番号を明記し、下記宛にFAXでお申し込みください。

FAX.047-316-5731

紙のリサイクルについてわかりやすく解説した授業で使える動画コンテンツを公開中！

日本製紙連合会では、総合的な学習や環境学習を補完し、学校の授業や自宅学習の一助となるよう紙を題材にリサイクルを学べる学習動画コンテンツを公開しています。

動画はコチラ



特設サイト
はコチラ



紙のリサイクルを理解しよう



紙のリサイクルを実践しよう！



「知ってそうで知らない紙のことを学ぼう！」
出張授業講師派遣のご案内

無料で講師を派遣します！

日本製紙連合会では、次世代を担う小学生に、身近な紙からリサイクルを考えるきっかけとしてほしいとの思いから出張授業を実施しています。授業では、ルーペを使って紙の切り口を観察したり、水に入れる実験などを通して紙の構造を理解するとともに、紙のリサイクルの仕組みを学ぶことができます。総合的な学習や社会科などでリサイクルを学ぶ授業にご活用ください。



授業の内容・受付状況等くわしくは、ホームページをご覧ください。

日本製紙連合会 出張授業



応募
期間

2025年 7/1(火) » 9/30(火) [当日必着]

対象

小学生

参加賞

ご応募いただいた方全員に
「オリジナルノート」と「メッセージカード」をプレゼント！
※メッセージカードは2種類のうちいずれか。
10名以上で応募していただいた学校及び団体に
図書カード 3,000円分プレゼント！



みんなの作品
まってるよー



表彰式の模様、一部入賞作品は、学習雑誌『小学8年生』(広告ページ)に掲載を予定

掲載の作品は過去の入賞作品と表彰式の様子です

お問い合わせ



総務・広報部
〒104-8139 東京都中央区銀座3-9-11 紙パルプ会館6階
TEL.03-3248-4801(代) FAX.03-3248-4826 https://www.jpaa.jp



第22回 手づくり絵はがきコンクール

応募要項

応募の流れ

- 1** 牛乳パックなどからはがきを作ります。
右のページに記載の「牛乳パックからハガキを作ってみよう」をみて作ってね。
- 2** 作ったはがきにテーマにそった絵を描いてください。
絵の具、クレヨンなどいずれも使用可
(1人1点で未発表のオリジナル作品限定)
- 3** ホームページから応募用紙をダウンロード。
手づくり絵はがきコンクール
- 4** 応募用紙に必要事項を記入して作品と一緒に郵送。
応募宛先は下記に掲載
応募期間
2025年7月1日(火)～9月30日(火)

応募テーマ 「夏の思い出」

牛乳パックなどをほぐして抄いたはがきサイズの紙を使用。絵の具、クレヨンなどいずれも使用可。

応募条件
・1人1点で未発表のオリジナル作品に限る
・切り取った牛乳パックに直接絵を描いたもの等、紙焼きされていない作品は無効
・団体応募に無効作品が含まれると団体の部で審査できない場合がございます

応募期間 2025年7月1日(火)～9月30日(火)※当日必着

応募方法 ホームページにある応募用紙に必要事項を記入して作品と一緒に郵送してください。

審査 日本製紙連合会 広報委員会

結果発表 日本製紙連合会ホームページにて12月に掲載予定

主催 日本製紙連合会

応募資格 小学生

応募部門
①団体の部：クラス単位、学年単位、学校単位などで応募
※なお団体で応募された作品は、個人の部でも審査されます。
②個人の部：個人単位で応募

応募宛先 〒104-0061 東京都中央区銀座 5-14-1 銀座クイントビル7F(株)クオリアート内 「手づくり絵はがきコンクール」係

お問い合わせ 「手づくり絵はがきコンクール」係 (株)クオリアート内
TEL：03-6853-0050 (平日:10時～17時)

注意事項 作品保護のため、必ず厚紙などを入れて郵送してください。

賞について



- 最優秀賞** ×1 団体 …… 賞状及び図書カード10万円分
優秀賞 ×2 団体 …… 賞状及び図書カード 3万円分
特別賞 ×5 団体 …… 賞状及び図書カード 1万円分



- 最優秀賞** ×1 名 …… 賞状及び図書カード 3万円分
優秀賞 ×6 名 …… 賞状及び図書カード 1万円分 (各学年1名)
特別賞 ×30名 …… 賞状及び図書カード 3千円分

※最優秀賞に選ばれた団体、個人の方は、主催者が現地に行って表彰式を実施します。表彰式の模様、一部入賞作品は、来年2月発行の学習雑誌『小学8年生』(広告ページ)に掲載を予定しています。

参加賞

ご応募いただいた方全員に
オリジナル メッセージ
ノートとカードを
プレゼント!*

※メッセージカードは
2種類のうちいずれか。
……………

10名以上で
応募していただいた学校及び団体に
図書カード 3,000円分
プレゼント!*

※1団体につき図書カードは一つ。同一の小学校及び団体から
複数応募があった場合は、応募枚数が多い先へ進呈します。

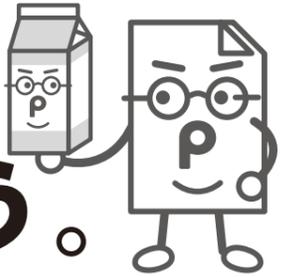
【作品返却・参加賞について】 12月中をめどに作品を返却し、併せて参加賞を進呈いたします。※団体応募の場合は、代表者へまとめて返却します。

【個人情報の取り扱いについて】

お預かりした個人情報は、主催者および事務局にて厳重に管理し、児童並びに応募責任者(保護者・教諭)への各種連絡、参加賞・賞状・副賞を発送する際に使用させていただきます。また応募作品並びに表彰式の模様は、日本製紙連合会の広告・宣伝の為に使用させていただきます(日本製紙連合会ホームページへの掲載等)。その他応募者の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはございません(法令等により開示を求められた場合を除く)。なお、お預かりしました個人情報は、作品の返送、賞状・副賞、参加賞の発送後、一定期間保管し、破棄させていただきます。

牛乳パックからハガキを作ってみよう。

大人のひとと
いっしょに
チャレンジしてね!



作り方は、ホームページの動画でも見られるよ!

用意するもの

- 牛乳パック ●ハサミ ●水を入れる容器 ●水 ●台所用中性洗剤(水1ℓに対して小さじ2はいのわり合)
- なべ ●ミキサー ●フォトフレーム×2(たて15cm、よこ10cm、高さ3cm) ●あみ(あみ戸など)
- 両面テープ ●下じき ●タオル×2 ●新聞紙 ●アイロン

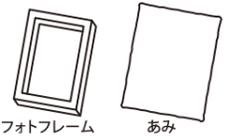


紙の材料(パルプ液)をつくる

- 1** 牛乳パックをなべに入るときに大きめに切る。※紙が重なっている部分は取りのぞく。
- 2** なべに水と中性洗剤を入れて、弱火で30分～1時間煮る。火をとめて半日から一晩放置する。※火が使える場合は、牛乳パックをもんで、洗剤を入れた水に2～3日間つける。
- 3** 牛乳パックの表と裏についているフィルムをはがして、水でよく洗う。
- 4** 牛乳パックを細かくちぎって水を加え、ミキサーに1分ほどかける。※ミキサーがない場合は、ペットボトルにビー玉を入れてふる。
3回くらいに分けてミキサーにかけてね。

紙すきの道具をつくる

- 1** 1つのフォトフレームの四方に両面テープをはる。
- 2** あみとフォトフレームをしっかりとつけて、下のわくが完成。
- 3** もう1つのフォトフレームを上に乗せて完成。



フォトフレームやあみは100円ショップでも売っているよ。



紙をすく

- 1** 容器に紙すきの道具を入れ、あみがひたるくらいの水を入れる。
- 2** 紙すきの道具に、あみがくくれるくらいパルプ液を入れる。※わりばしなどでかたまりがないようにする。
- 3** 紙すきの道具を水からすくいあげて、かたむけて水を切った後、上のわくをはずす。
- 4** 湿ったシートの上にあみと下じきを置き、手で下じきを押して、水をしっかりとしぼる。
- 5** 手でおさえたまま下じきを下になるようにひっくり返してから、わくを取る。
- 6** 新聞紙の上にタオルをのせ、下じきから「湿ったシート」のついたあみをスライドさせる。
- 7** その上にあみをのせ、タオル、新聞紙の順番に重ねて上から押して水分をとる。
- 8** ゆっくりアイロンでかわかす。※アイロンが使える場合は、重石をのせて自然かんそうでもOK。

紙りサイクルハガキの完成!

・火やアイロンをあつかう時は、ヤケドに注意しましょう。・ミキサーに入れるときは紙を入れすぎないように気をつけましょう。・パルプ液の量が少ないと穴があいてしまうので、注意しましょう。・新聞紙と紙が直接あたらないようにしましょう。・失敗したら、もう一度水のなかに入れてパルプ液に戻ります。